

**問** 改築に向けての推進状況を聞く

**答** 第2アリーナや保健センターを含め既存施設の有効活用を図りたい



就業改善センターリニューアル町民委員会（グループ方式）

**問**

就業改善センターの改築に向けての推進体制等、現在までの推進状況について聞く。

**町長** 4月に担当職員を配置し、6月議会で就業改善センターリニューアルに向けての費用について可決されたので、7月にプロポーザル方式により図書・文化等拠点施設整備、基本計画策定業務の委託業者を選定している。

今後の推進体制については、町民要望の把握をはじめ、

**プロポーザル方式とは？**

建設コンサルタント等に調査設計等の業務を発注する場合に、技術提案書を提出してもらい、説明を受けた上で、技術的に最適な者を選定する方式のこと。業務内容が技術的に高度なもの、あるいは専門的技術が必要とされるものに適用される。

施設内容の検討、町民の皆さん方に対する事業の周知などを担う町民委員会、事業の進め方や整備計画、運営計画などに対する承認と

事業の推進を行う推進委員会、そして推進委員会内に専門家や関係課など実務者レベルで構成し、調査研究及び企画立案を行うワーキングチームで推進体制を構築し進めて行きたいと考えている。

各委員会の進捗状況は、町民委員会については、7月の広報おおきで委員の募

集を実施している。ワーキングチームについては、7月・8月と2回の会議を開催している。推進委員会については、9月12日に第1回目の会議を開催している。

今後、それぞれの委員会で活発な議論をお願いし、「町民の皆さんが最も望むもの」「町民の皆さんが使いやすい施設」の検討を町民の皆さんと協働しながら行うことを通して、全てに満足は出来なくても、町全体や将来を考えれば仕方ないと「納得」していただけるように努めながら推進して行きたいと思っている。

**問**

今の就業改善センターの広さでは、特に文化ホール機能が十分ではないと思われるが、既存の公共施設の有効活用を図る考えはないか。

**町長** 改善センターと隣接している総合体育館の第2アリーナを文化ホールと兼用して整備すれば、既存施設の有効利用

でコストも軽減でき、改善センターの機能も充実すると思う。

**町長** 具体的な機能として①多世代が学べる図書・情報機能

②多彩な活動や表現が出来る創作・展示・ホール機能

③多様な町民活動を支援する活動支援機能、これらの機能を最大限充足するために、総合体育館・保健センターを含めて機能条件の整理を実施し、建物の概要と施設利用状況について調査を行い、課題も見えてきた。

総合的に判断すれば「町民の皆さんが最も望む施設」に近づけるには議員さんより提案いただいた既存施設の有効活用は必要だと認識し、改善センターだけの活用では十分とはいえないのではないかと判断し、既存の施設である第2アリーナや保健センターについても検討材料を含めて既存施設の有効活用を図りたいと考えている。